

5. 暴露量調査対象物質の分析法概要

物質名	分析法フローチャート	備考
<p>[12]2-クロロ-2',6'-ジエチル-N-(2-プロポキシエチル)アセトアニリド (プレチラクロール)</p> <p>[13]1,3-ジチオラン-2-イリデンマロン酸ジイソプロピル (イソプロチオラン)</p> <p>[14]ジチオリン酸O,O-ジエチル-S-(2-エチルチオエチル) (エチルチオメトン又はジスルホトン)</p> <p>[15]ジチオリン酸S-(2,3-ジヒドロ-5-メトキシ-2-オキシ-1,3,4-チアジアゾール-3-イル)メチルO,O-ジメチル (メチダチオン又はDMTP)</p> <p>[20]α,α,α-トリフルオロ-2,6-ジニトロ-N,N-ジプロピル-p-トルイジン (トリフルラリン)</p>	<p><b>【水質】</b></p> <p>分析原理：GC/MS-SIM</p> <p>検出下限値： 【水質】 (ng/L) [12] 3.5 [13] 6.2 [14] 30 [15] 15 [20] 2.8</p> <p>分析条件： 機器 GC：GC-2010 MS：GCMS-QP2010 カラム DB-5MS 30m×0.25mm, 0.25μm</p> <p>「平成3年度 有害化学物質分析法指針」、 「平成4年度 有害化学物質分析法指針」、 「外因性内分泌攪乱化学物質調査暫定マニュアル」及び 「平成12年11月 要調査項目等調査マニュアル」準拠</p> <p>地方公共団体が実施</p>	
	<p><b>【生物】</b></p> <p>分析原理：GC/MS-SIM</p> <p>検出下限値： 【生物】 (ng/g-wet) [12] 1.1 [13] 1.0 [14] 1.0 [15] 1.2 [20] 0.58</p> <p>分析条件： 機器 GC：GC-2010 MS：GCMS-QP2010 カラム DB-5MS 30m×0.25mm, 0.25μm</p> <p>「平成3年度 有害化学物質分析法指針」、 「平成4年度 有害化学物質分析法指針」、 「外因性内分泌攪乱化学物質調査暫定マニュアル」及び 「平成12年11月 要調査項目等調査マニュアル」準拠</p>	